

平成 18 年 10 月 6 日

各 位

会 社 名 常 磐 興 産 株 式 会 社  
 代 表 者 名 取 締 役 社 長 齋 藤 一 彦  
 コ ー ド 番 号 9 6 7 5 東 証 1 部  
 問 い 合 わ せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 秋 田 龍 生  
 問 い 合 わ せ 先 電 話 番 号 0 3 - 3 6 6 3 - 3 4 1 1

「平成 18 年 9 月 度 月 次 売 上 概 況 (速 報)」 についてのお知らせ

平成 18 年 9 月 度 月 次 売 上 概 況 (速 報) について、下記のとおりお知らせいたします。

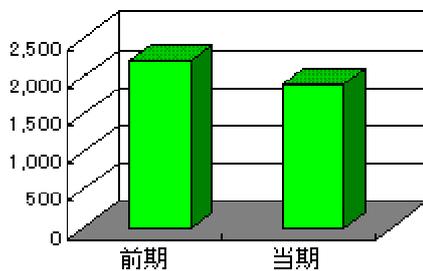
記

◇売上高 (単体)

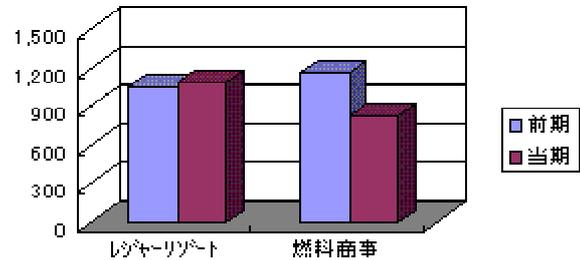
(単位：百万円)

区 分	9 月 度		当 期 累 計	
	自)平成18年9月1日 至)平成18年9月30日		自)平成18年4月1日 至)平成18年9月30日	
	当 期	前 年 同 期 比	当 期	前 年 同 期 比
レジャーリゾート事業部門※1	1,086	103.1%	7,066	101.0%
スパリゾートハイアonz	929	101.9%	6,173	100.4%
ホテルクレスト札幌	49	103.3%	269	107.8%
クレストヒルズゴルフ倶楽部	78	104.7%	446	99.5%
山海館※1	31	149.3%	177	119.9%
燃料商事事業部門	830	71.2%	6,609	99.2%
合 計※1.2	1,916	86.3%	13,674	100.1%

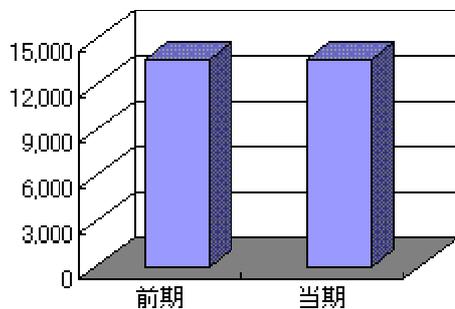
9月度売上高(全社)



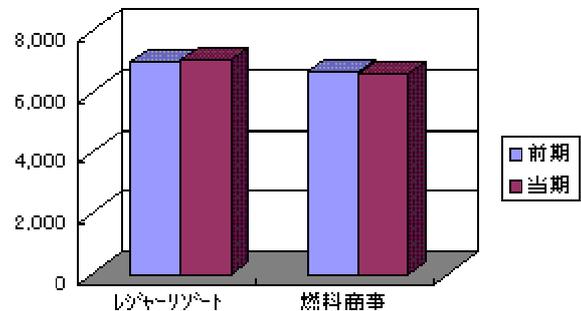
9月度売上高(事業部門別)



当期累計売上高(全社)



当期累計売上高(事業部門別)



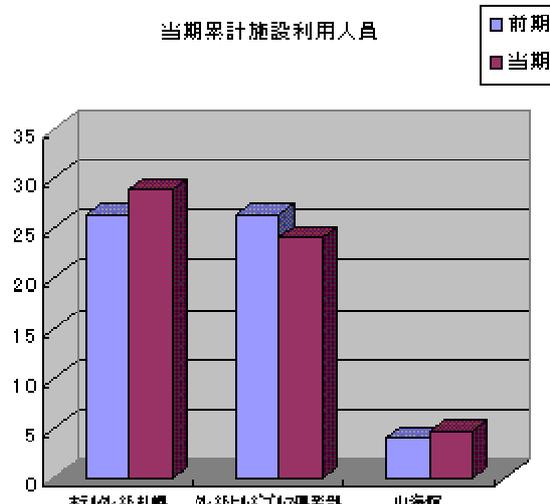
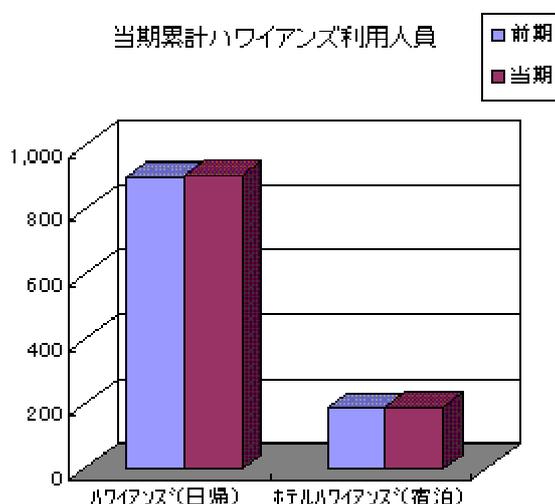
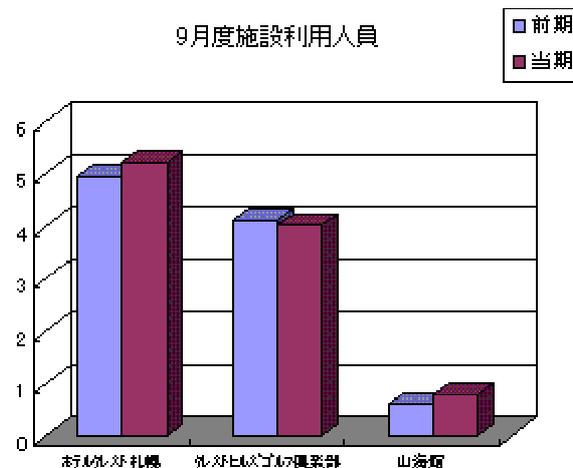
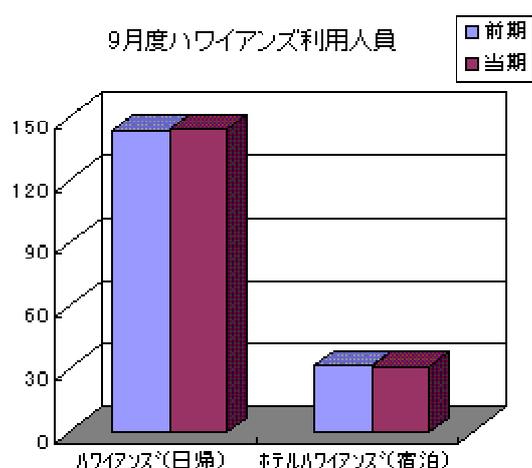
◇利用人員（レジャーリゾート事業部門）

（単位：千人）

区 分	期 別	9 月 度		当 期 累 計	
		当 期	前 年 同 期 比	当 期	前 年 同 期 比
ハワイアンズ（日帰）		144	100.2%	911	100.7%
ホテルハワイアンズ（宿泊）		32	99.9%	192	100.4%
ホテルクレスト札幌		5	104.9%	29	109.5%
クレストヒルズゴルフ倶楽部		4	97.7%	24	91.3%
山海館※1（宿泊）		1	134.5%	5	117.3%

※1 株式会社山海館は、平成 17 年 5 月 1 日に当社と合併いたしました。前年同期比較（累計）には、前年 4 月の売上高、宿泊者数を含めた数値を用いております。

※2 開発事業部門は、平成 18 年 2 月 1 日に会社分割いたしました。前年同期比較には開発事業部門の売上高を除いた数値を用いております。



◇コメント：平成 18 年 9 月度売上高について

レジャーリゾート事業部門につきましては、ハワイアンズ（日帰）は、首都圏へのテレビ広告や映画『フラガール』の広報効果等により、144 千人（前年同期比 100.2%）となりました。ホテルハワイアンズ（宿泊）は、前年並みに推移し、32 千人（前年同期比 99.9%）となりました。クレストヒルズゴルフ倶楽部は利用者数は若干減少したものの、消費単価増により、売上高は増加いたしました。ホテルクレスト札幌は、道外からの観光客が増加いたしました。この結果当部門の売上高は、1,086 百万円（前年同期比 103.1%）となりました。

燃料商事事業部門におきましては、石炭部門は主に納入時期が下期にずれ込んだことにより、また石油部門は需要減によりそれぞれ販売数量が減少し、売上高は 830 百万円（前年同期比 71.2%）となりました。

以上により、全体の売上高は 1,916 百万円（前年同期比 86.3%）となりました。

※注 速報数値については、確定数値ではありませんので、若干変動する場合があります。

以 上